アーカイブ新聞　（2015 年 11 月 11 日　第 865 号）

国立天文台・天文情報センター・特別客員研究員　中桐正夫

＊　広瀬アルバム（その 4、写真 12 枚）（東京天文台 100 周年記念誌資料 2-29-4）

アーカイブ新聞第 862 号、第 863 号、第 864 号と東京天文台 100 周年記念誌資料の中にあった広瀬秀雄氏のアルバムの写真の紹介をしている。今回はその最終弾である。写真のリストは第 862 号に載せてあるが、今回は No.60 の写真からである。

写真 1

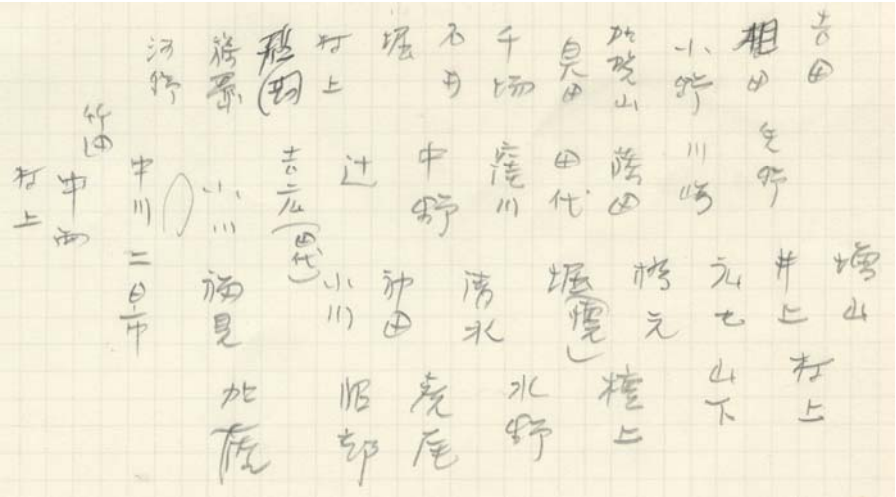

写真 2

写真 1 には、下に名前が書かれている（写真 2）ので、不明の 1 人をのぞいて名前が知れる。このような写真が何点かあるので、丁寧に追いかければこの時代の写真の人を同定できると思われる。前号で 3 枚続けて出征写真を掲載したが、この写真も中央の位置に若い人が座っている、この清水という人の出征記念写真かも知れない。前号の写真 15 の出征写真の山下氏がこの写真に写っているから、この写真の方が古いと思える。この写真には台長職にあった人の姿がない。このアルバムは適当な紙に写真を張り、次々と上に載せていった形になっているから、下の方が古いのであろう。

写真 3

写真 3 には日付があり、昭和 16 年 7 月 12 日とある。この写真にも名前が書かれている（写真 4）。筆者にとっては懐かしい顔が多い。大沢先生も登場している。

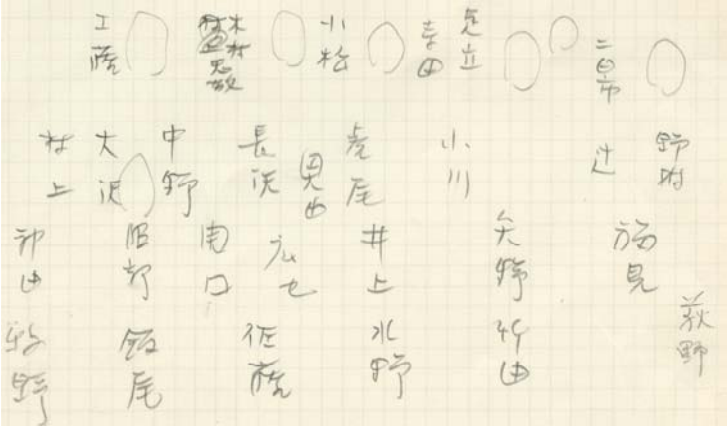

写真 4

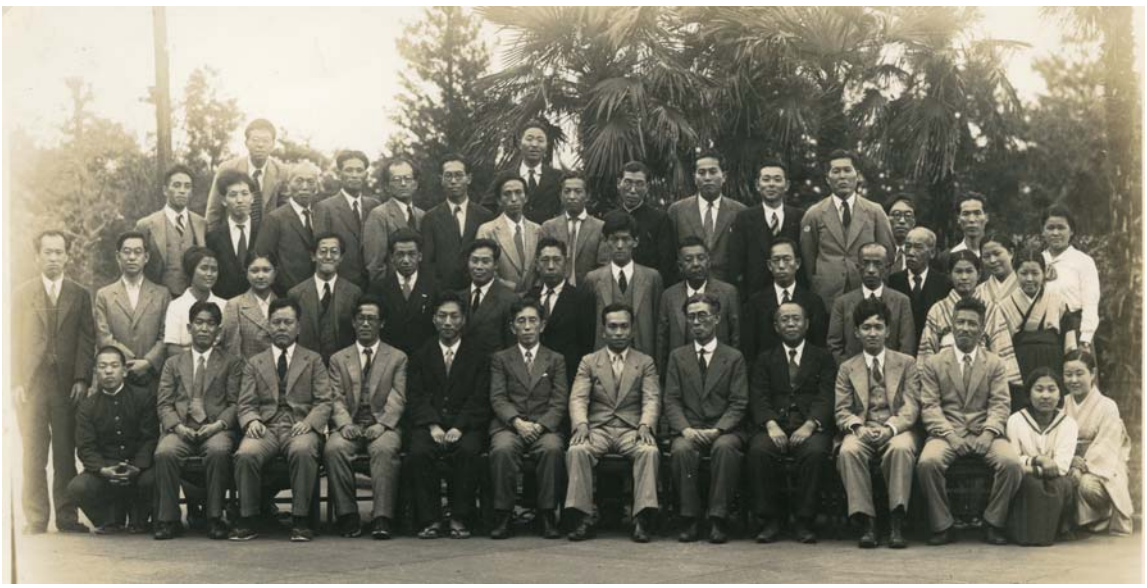

写真 5

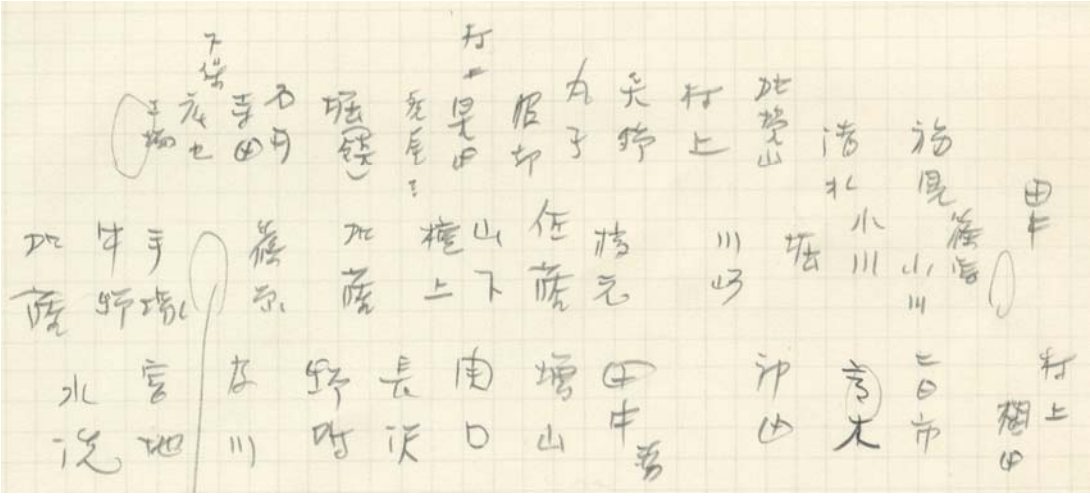

写真 6

写真 5 には名前のわからない人が 3 人いるが、下の棒線が引かれた人には「天文学会」と書かれている。この写真には日付がないが、昭和 16 年 3 月 31 日に関口台長復職を迎えた日の記念写真ではないかと思える。3 列目左から 2 人が広瀬先生であるが、写真 3 の広瀬先生と違い髪が長い。

写真 7 には窪川台湾転出送別会と記されており、窪川氏は昭和 13 年 1 月に転出しているから、この写真はそのころのものと思われる。中央に関口台長その左に窪川氏がいる。関口台長は昭和 11 年 4 月 15 日～14 年 6 月 27 日に 1 回目の台長職にあったので矛盾はない。この写真に写っている女の人はみなさん和服を着ておられる。この時代とはいえ、皆さんが和服であるからきっと正月早々の写真と思われる。この写真には出征された水洗、山下の両氏も写っている。

写真 7

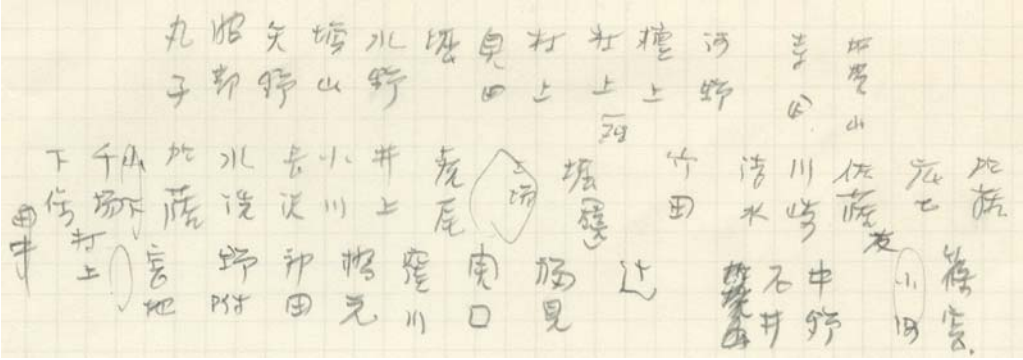

写真 8

写真 9

写真 10

写真 9 は、写真 10 の人物部分を拡大したもので、写真 10 によるとこの写真は 1953 年 4 月 30 日とあり、戦後の写真で旧本館焼失後のものである。背景の建物は本館（一）と呼ばれた建物とは違うように思える。写っている人たちからみるとおそらく日本天文学会春季年会の記念写真と思える。

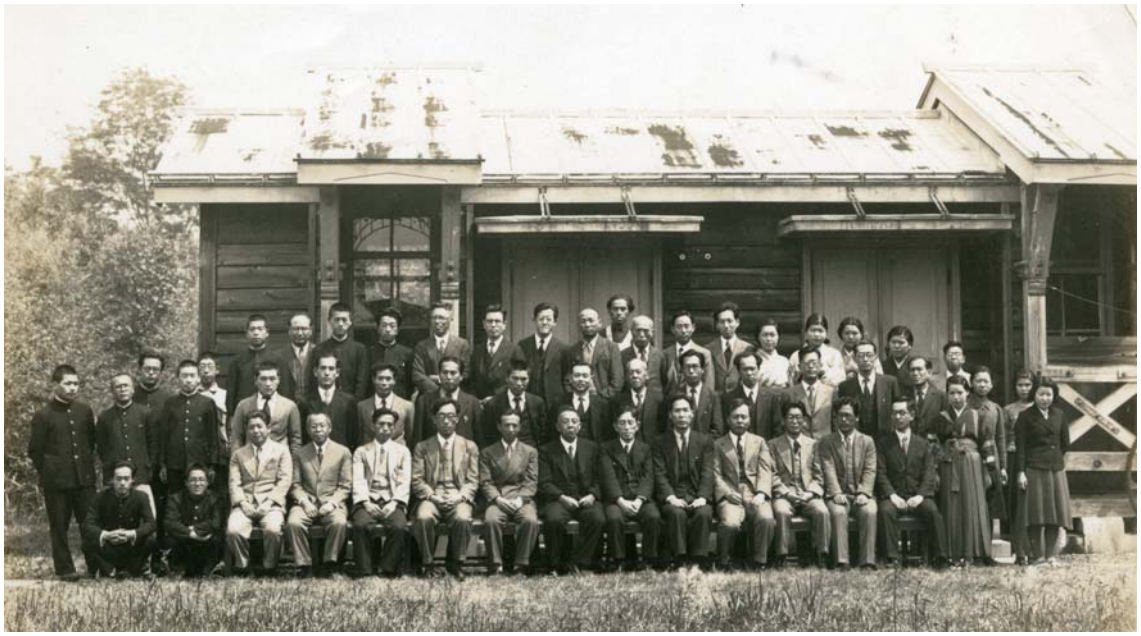

写真 11

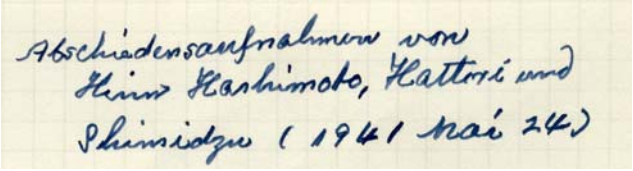

写真 12

写真 11 には、写真 12 のドイツ語のメモがあり、日付が 1941 年 5 月 24 日、人の名前で橋元、服部、清水が読める。恥ずかしながら最初の言葉がわからない。

写真 13

写真 14

写真 13 には、1946 年 10 月 1 日とあり、2 号バラックと書かれている。戦後間もない時代の懇親会風景に見える。写真 13 には広瀬、関口、辻の 3 人が並んでいる。関口台長 2 期目の最後が昭和 21 年 10 月 12 日であったから、ひょっとするとこの 2 枚の写真は関口台長の送別の宴であったかもしれない。

写真 15

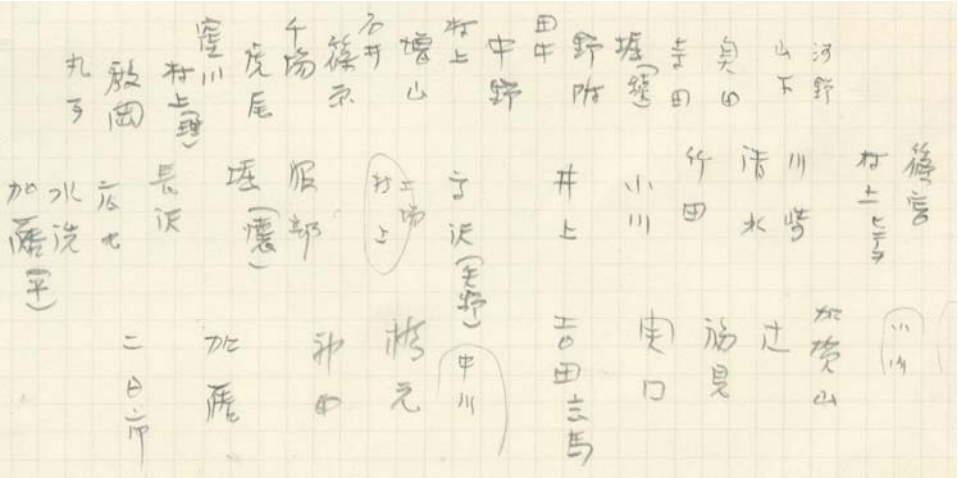

写真 16

写真 15 には、写真 16 の名前はあるが撮影日はない、撮影場所が旧本館玄関、前列中央が洋服の中川という女性で、ほかの女性が和服であることから、正月早々の写真と思われる。中川という女の方は旧職員名簿には出てこない。出征した水洗氏、関口台長が写っている、この写真もほかの写真の人物特定に役立つ。

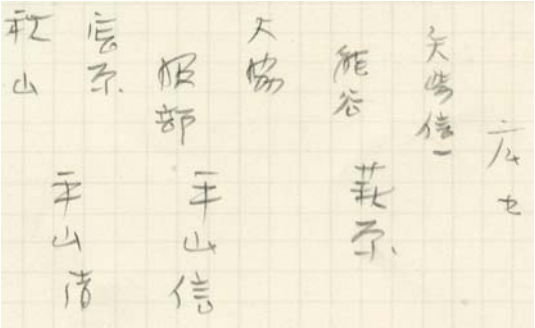

写真 17

写真 17 の名前が台紙に書かれ、写真のないページがあった。そこで東京天文台 100 周年記念誌に、これらの人がこのように写っている写真はないかと探したところ、写真 18 が掲載されていた。見るとこれは第 864 号の写真 9 であることが判明した。

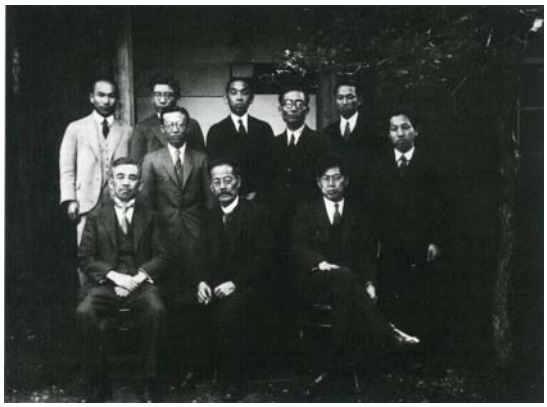

写真 18

ここまで進んできて、リスト 73 の写真が、No.57 の樋口氏の出征記念写真とダブっていることに気が付いた。

写真 19

写真 19 は、戦後の写真で本館（一）と呼ばれた東端、南側で撮った写真であるが、最前列左から 3 人目は田鍋さん、2 列目左端が広瀬先生、3 列目左端は畑中武夫、3 列目右の方には虎尾正久、佐藤友三、一人おいて大沢先生も見える。

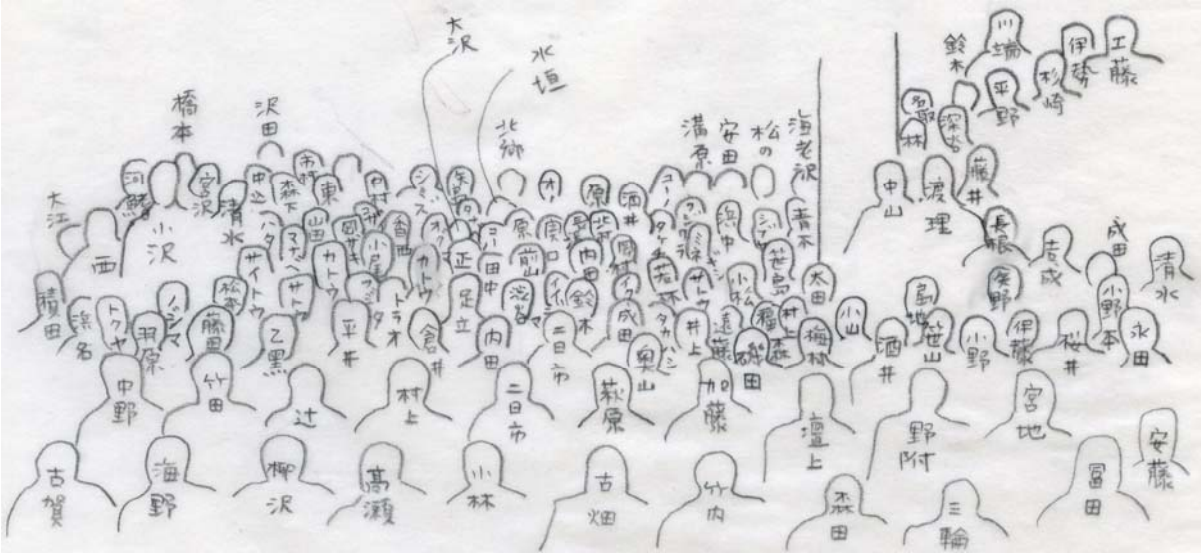

写真 20

写真 20 の名前の写真が、写真 21 である。この名簿には昭和 53 年当時の姓とメモ書きがある。この写真 21 は、アーカイブ室新聞第 90 号（2008 年 11 月 5 日）で「萩原雄祐の文化勲章受賞記念祝賀会記念写真？」として取り上げ、第 93 号（2008 年 11 月 7 日）で「やはり東京天文台 75 周年（1953 年）記念写真でした！」という訂正記事を書いたもので東京天文台 75 周年記念日の記念写真である。アーカイブ室新聞第 533 号（2011 年 9 月 27 日）で「萩原雄祐の文化勲章受章祝賀会記念写真発見」という記事を書き、それらしい写真の発見記事がある。

写真 21

この号で東京天文台 100 周年記念誌資料の広瀬アルバムの報告は終わりである。

これらアーカイブ新聞の記事にお気づきのことがあれば、編集者中桐にご連絡いただければ幸いです。中桐のメールアドレスは、arcnaoj@pub.mtk.nao.ac.jp